

No. 2	平成30年度 「地域子育て活動支援事業」 実施の内容					
団 体 名	北上機械鉄工業協同組合					
事 業 名	地元と育む共同ネットワーク					
実 施 期 間	平成30年5月～平成31年2月					
事 業 実 績	共同ネットワーク構築3年目として以下のような事業を連携して行った。3年目は子どもも運営に加わる応用編とした。					
	事業名	たまごの学校を体験しよう（ものづくり）	親子で参加「紙芝居」	親子で釣りの体験をしよう	手作りで迎えるお正月（ものづくり体験）	新年クイズ大会＆もちつき大会
	実施日	6/16（土）	11/3（土）	7/22（日）	12/15（土）	1/14（月）
	場所	ハートパル きたかみ	ハートパル きたかみ	ユーランド 清水川	ハートパル きたかみ	ハートパル きたかみ
	参加者	38名	16名	10名	43名	155名
	内容	エッグクラフトの講師を招き、創意工夫の大切さ、卵の殻と同様、人の気持ちも壊さないことの大切さを伝えた。	参加者が絵を描き、それを講師が一つの物語をまとめて紙芝居をした。	魚の種類等について学習しながら、安全な釣りの楽しみ方、エチケットを習得した。	最近はやりのものづくり（ハーバリウム作り、ニードルマスケット作り）を2種類実施した。	伝統的な杵と臼による餅つき大会を行った。あわせて北上翔南高校鬼剣舞部、ときわだい保育園児による踊り、クイズを実施。
	講師	エッグ工房「殻」 菊地克三氏	中谷奈津子氏	黒沢尻1区長 高橋義孝氏	千田優子氏、高橋翔平氏	(株)展勝地従業員、北上翔南高校鬼剣舞部員、鉄鋼組合職員
実 施 効 果 自 己 評 価	【実施効果】 ・事業の中身を実際に理解した時点で、講師との会話が特段に多くなり、自然に事業が盛り上がり、次は何をするのかという子供が多く出る傾向があったことがわかった。 ・事業の立案から実施まで全てを任せる事はまだまだできないが、全て大人がお膳立てするのは、受け身の子どもを作るのではないかという、大人側の学習があった。					
	【自己評価】 全体としては60点であると考えます。 子供は、大人から全てを一方向的に与えたり一方的にやらせようとする受け身になるという事が理解できた点は、大人として大きな収穫でした。次の事業からは、役割分担をする手法を取り入れたいと思います。					